

数量計算書（総括）【補助事業】

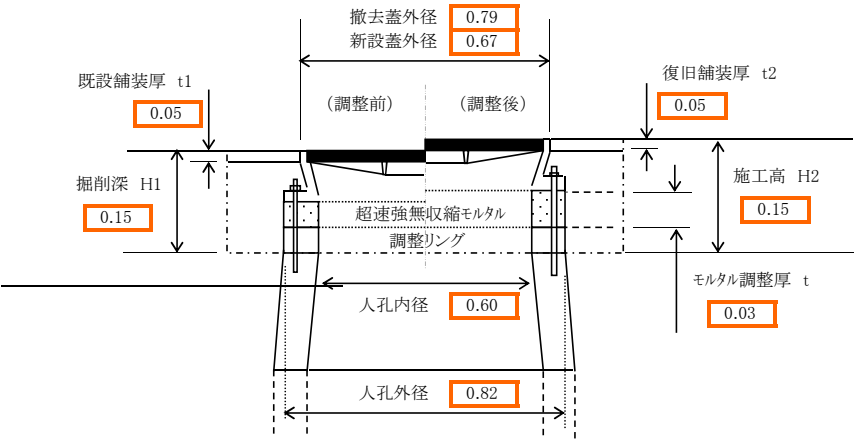
NO	施設番号	道路状況			条件		既設鉄蓋状況				施工要件																
		道路区分	歩車道区分	既設 舗装厚 (mm)	昼夜 区分	交通規制	鉄蓋周囲舗装	巻立てCo径 (mm)	鉄蓋 直径 (mm)	受枠 (mm)	掘削深 (mm)	施工高 H2 (mm)	構造物取 壊し高 (mm)	鉄蓋 タイプ	荷重 T-14 (箇所)	荷重 T-25 (箇所)	受枠110 h (mm)	受枠80 h (mm)	割付厚 H2-h (mm)	調整リング設置 (mm)	リング 50 (mm)	リング 100 (mm)	リング 150 (mm)	リング 200 (mm)	調整モルタル (mm)	舗装版切断 (mm)	
1-①																											
	4 J115136044	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		800	110	190	190	80 標準型	1		1			80	50	1				30	φ1050	
	5 J115136055	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		660	60	100	100	40 標準型		1		1		20					20	φ1050		
	7 J115136043	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	110	110	0 標準型	1			1		30					30	φ1050		
	8 J115136042	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		800	110	110	110	0 標準型	1			1		30					30	φ1050		
	11 J116136064	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	110	110	0 標準型	1			1		30					30	φ1050		
	12 J116136065	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	180	180	70 標準型	1		1			70	50	1			20	φ1050		
	14 J115136041	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	190	190	80 標準型		1		1		80	50	1			30	φ1050		
	20 J115135045	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	110	110	0 標準型	1			1		30					30	φ1050		
	21 J115135044	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	110	110	0 標準型	1				1	30					30	φ1050		
	23 J115135040	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		770	110	140	140	30 標準型		1		1		30					30	φ1050		
	24 J115135026	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	340	340	190 標準型		1		1		230	200			1	30	φ1050		
	25 J115135032	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	150	150	40 標準型		1		1		40					40	φ1050		
	40 J116136076	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		790	110	160	160	50 標準型		1		1		50					50	φ1050		
	42 J116136028	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	130	130	20 標準型		1		1		20					20	φ1050		
	44 J116136024	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	180	180	70 標準型		1		1		70	50	1			20	φ1050		
15 箇所									11820	1600	2310	2310	670	7	8	9	6		5	4	0	0	1	440			
平均									0.79	0.11	0.15	0.15	0.04	平均 0.03													
1-②																											
	6 J115136056	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As	1000	660	60	100	100	40 標準型	1			1		20					20	φ1050		
	9 J115136054	法定外	車道		50 昼間	片側交互通行	As	900	670	60	100	100	40 標準型	1			1		20					20	φ1050		
	10 J115136048	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As	960	670	60	200	200	0 標準型		1		1		90	50	1			40	φ1050		
3 箇所									2860	2000	180	400	400	80	2	1	1	2		1	1	0	0	0	80		
平均									0.95	0.67	0.06	0.13	0.13	0.03	0.03												
1-③																											
	1 J116136061	法定外	車道		50 昼間	車両通行止	As	1050	650	60	100	100	40 標準型	1			1		20					20	φ1280		
	41 J116136029	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As	1030	650	60	100	100	40 標準型		1		1		20					20	φ1280		
2 箇所									2080	1300	120	200	200	80	1	1	0	2		0	0	0	0	0	40		
平均									1.04	0.65	0.06	0.10	0.10	0.04	平均 0.02												
1-④																											
	19 J115135047	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		800	110	230	230	120 標準型	1			1		120	100		1		20	通常		
	39 J116136036	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	190	190	80 標準型		1		1		80	50	1			30	通常		
2 箇所									1600	220	420	420	200	1	1	2	0		2	1	1	0	0	50			
平均									0.80	0.11	0.21	0.21	0.10	平均 0.03													
1-⑤																											
	18 J115135048	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	1010	660	60	220	220	10 標準型	1			1		110	50	1			60	通常		
	28 J116135045	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As	1050	650	60	100	100	40 標準型	1			1		20					20	通常		
2 箇所									2060	1310	120	320	320	50	2	0	1	1		1	1	0	0	80			
平均									1.03	0.66	0.06	0.16	0.16	0.03	平均 0.04												
1-⑥																											
	16 J115135050	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		800	110	145	145	35 標準型	1			1		35					35	3600		
	22 J115135042	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		770	110	110	110	0 標準型	1			1		30					30	1600×2		
2 箇所									1570	220	255	255	35	2	0	1	1		0	0	0	0	0	65			
平均									0.79	0.11	0.13	0.13	0.02	平均 0.03													
1-⑦																											
	17 J115135049	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	980	660	60	110	110	0 標準型	1			1		30					30	1600×3		
1 箇所									980	660	60	110	110	0	1	0	0	1		0	0	0	0	0	30		
平均									0.98	0.66	0.06	0.11	0.11	0.00	平均 0.03												

数量計算書（総括）【単独事業】

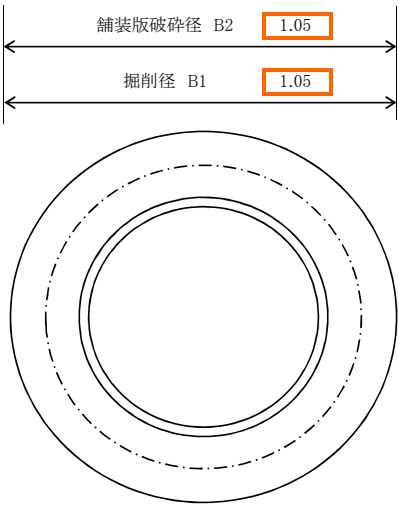
NO	施設番号	道路状況			条件		既設鉄蓋状況				施工要件														調整モルタル (mm)	舗装版切断 (mm)	
		道路区分	歩車道区分	既設 舗装厚 (mm)	昼夜 区分	交通規制	鉄蓋周囲舗装	巻立てCo径 (mm)	鉄蓋 直径 (mm)	受枠 (mm)	掘削深 (mm)	施工高 H2 (mm)	構造物取 壊し高 (mm)	鉄蓋 タイプ	荷重 T-14 (箇所)	荷重 T-25 (箇所)	受枠110 h (mm)	受枠80 h (mm)	割付厚 H2-h (mm)	調整リング 設置 (mm)	リング 50 (mm)	リング 100 (mm)	リング 150 (mm)	リング 200 (mm)			
2-①																											
	13 J115136040	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	140	140	30 標準型	1			1		30						30	φ1050	
	26 J115135033	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	140	140	30 標準型		1		1		30						30	φ1050	
	27 J115135034	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	140	140	30 標準型			1	1		30						30	φ1050	
	32 J116135014	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	110	110	0 標準型			1		1	30						30	φ1050	
	33 J116135035	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		800	110	110	110	0 標準型	1				1	30						30	φ1050	
	34 J116135034	市道	車道		50 昼間	片側交互通行	As		800	110	110	120	0 標準型	1				1	40						40	φ1050	
	35 J116135032	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		690	110	260	260	50 標準型	1			1		150	100			1		50	φ1050	
	36 J116135033	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		690	110	180	180	20 標準型	1			1		70	50		1			20	φ1050	
	37 J116135009	市道	車道		50 昼間	車道幅員減少	As		800	110	120	120	10 標準型	1				1	40						40	φ1050	
	38 J116135010	市道	車道		50 昼間	車両幅員減少	As		800	110	140	140	30 標準型	1			1		30						30	φ1050	
10 箇所										7780	1100	1450	1460	200		7	3	6	4		2	1	1	0	0	330	
平均										0.78	0.11	0.15	0.15	0.02										平均		0.03	
2-②																											
	43 J116136033	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	1000	650	60	170	170	110 標準型	1			1		60						60	φ1050	
	45 J116136034	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	930	660	60	140	140	80 標準型	1			1		30						30	φ1050	
2 箇所									1930	1310	120	310	310	190		2	0	2	0		0	0	0	0	0	90	
平均									0.97	0.66	0.06	0.16	0.16	0.10										平均		0.05	
2-③																											
	2 J116136062	法定外	車道		50 昼間	車両通行止	As	1025	650	40	100	100	60 標準型	1			1		20						20	φ1280	
	3 J116136063	法定外	車道		50 昼間	車両通行止	As	1050	650	40	100	100	60 標準型	1			1		20						20	φ1280	
	30 J116135047	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	1050	650	60	100	100	40 標準型	1			1		20						20	φ1280	
	31 J116135048	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	1050	650	70	100	100	30 標準型	1			1		20						20	φ1280	
4 箇所									4175	2600	210	400	400	190		4	0	0	4		0	0	0	0	0	80	
平均									1.04	0.65	0.05	0.10	0.10	0.05										平均		0.02	
2-④																											
	15 J115135051	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		650	60	110	110	50 標準型	1			1		30						30	通常	
	29 J116135046	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		800	110	135	135	25 標準型	1			1		25						25	通常	
	49 J116135030	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As		650	60	100	100	40 標準型	1			1		20						20	通常	
3 箇所									2100	230	345	345	115		3	0	1	2		0	0	0	0	0	0	75	
平均									0.70	0.08	0.12	0.12	0.04											平均		0.03	
2-⑤																											
	46 J116136008	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	1100	650	30	100	100	70 標準型	1			1		20						20	通常	
	47 J116136007	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	1020	650	30	190	190	160 標準型	1			1		80	50		1			30	通常	
	48 J116136003	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	1050	650	60	110	110	50 標準型	1			1		30						30	通常	
	50 J116135031	市道	車道		50 昼間	車両通行止	As	1050	650	60	100	100	40 標準型	1			1		20						20	通常	
4 箇所									4220	2600	180	500	500	320		4	0	1	3		1	1	0	0	0	100	
平均									1.06	0.65	0.05	0.13	0.13	0.08										平均		0.03	

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + モルタル路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(モルタル路盤層の上部)



標準平面図



補助対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]	2	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]	5	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠110mm]	7	組
調整器具(コマ型調整器具等)	15	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	45	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	440	mm 8.3 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠80mm]	1	組
調整リング(1種) H=50	4	個
調整リング(1種) H=100	0	個
調整リング(1種) H=150	0	個
調整リング(1種) H=200	1	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	1.14	t

土工

床堀 (人力) $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.15 - 0.05) \times 15 = 0.51 \text{ m}^3$
土砂等運搬 0.51 m^3 ※床堀と同数量

構造物撤去工

舗装版切断(φ1050) t=50mm 15 箇所 濁水収集運搬 1 台
舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.05 \times \pi \times 15 = 0.06 \text{ m}^3$
舗装版破碎 (人力) $(1.05^2 - 0.79^2) \times \pi / 4 \times 15 = 5.63 \text{ m}^2$
As殻運搬・処分 $5.63 \times 0.05 = 0.28 \text{ m}^3$
Co取壊し・殻運搬・処分 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.04 \times 15 = 0.15 \text{ m}^2$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.15 - 0.05) \times 15 = 0.51 \text{ m}^3$
表層(加熱) t=50mm $(1.05^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 15 = 7.70 \text{ m}^2$

単独対象

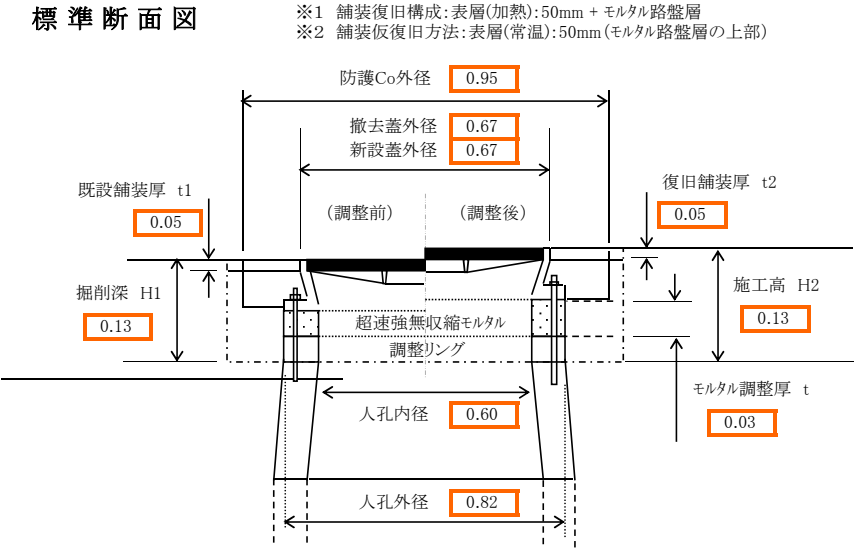
仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 7.70 m^2 ※表層(常温)と同数量
As殻運搬・処分 $7.70 \times 0.05 = 0.38 \text{ m}^3$

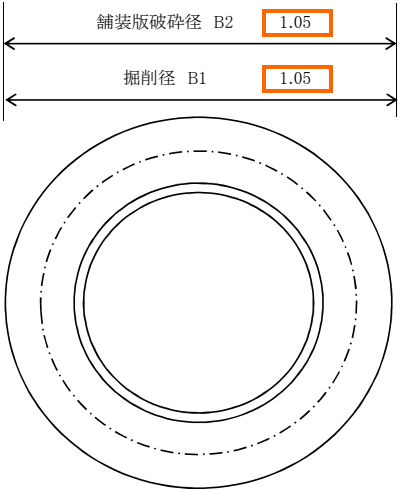
舗装仮復旧工

表層(常温) t=50mm 7.70 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図



標準平面図



補助対象

人孔鉄蓋調整・取替工

	有	無
撤去リング有無	1 箇所	2 箇所
設置リング有無	1 箇所	2 箇所

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]	0 組	標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠110mm]	1 個
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]	2 組	調整リング(1種) H=50	1 個
調整器具(コマ型調整器具等)	3 組	調整リング(1種) H=100	0 個
コンクリート用アンカブラク M16 (3本 / 1箇所)	9 本	調整リング(1種) H=150	0 個
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	80 mm 1.5 袋	スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.23 t

土工

床堀 (人力) $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.13 - 0.06) \times 3$
 $+ (1.05^2 - 0.95^2) \times \pi / 4 \times (0.06 - 0.05) \times 3 = 0.08 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.08 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断(φ1050) t=50mm 3 箇所 濁水収集運搬は1ー①にて計上

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.05 \times \pi \times 3 = 0.01 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.05^2 - 0.95^2) \times \pi / 4 \times 3 = 0.47 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $0.47 \times 0.05 = 0.02 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $\{ (0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.03 + (0.95^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 0.06 \} \times 3 = 0.09 \text{ m}^3$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.13 - 0.05) \times 3 = 0.08 \text{ m}^3$

表層(加熱) t=50mm $(1.05^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 3 = 1.54 \text{ m}^2$

単独対象

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 1.54 m^2 ※表層(常温)と同数量

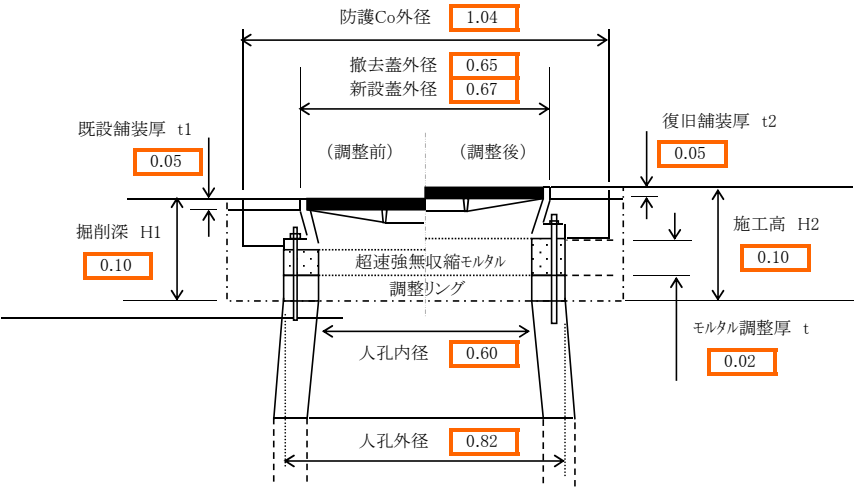
As殻運搬・処分 $1.54 \times 0.05 = 0.08 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

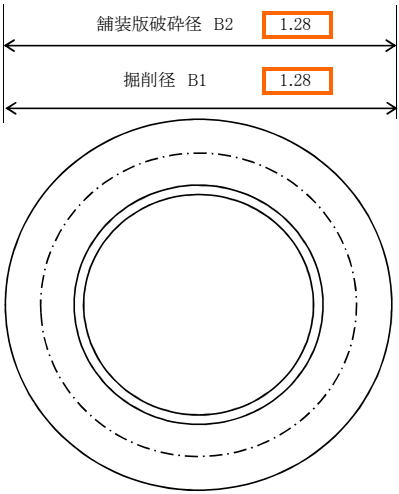
表層(常温) t=50mm 1.54 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成: 表層(加熱): 50mm + モルタル路盤層
※2 舗装仮復旧方法: 表層(常温): 50mm (モルタル路盤層の上部)



標準平面図



補助対象

人孔鉄蓋調整・取替工

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	2 箇所
設置リング有無	0 箇所	2 箇所

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]	0 組	標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠80mm]	1 個
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]	1 組	調整リング(1種) H=50	0 個
調整器具(コマ型調整器具等)	2 組	調整リング(1種) H=100	0 個
コンクリート用アンカブラク M16 (3本 / 1箇所)	6 本	調整リング(1種) H=150	0 個
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013㎡/袋	40 mm 0.8 袋	スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.15 t

土工

床堀 (人力) $(1.28^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.10 - 0.06) \times 2$
 $+ (1.28^2 - 1.04^2) \times \pi / 4 \times (0.06 - 0.05) \times 2 = 0.07 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.07 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断(φ1280) t=50mm 2 箇所 濁水収集運搬は1ー①にて計上

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.28 \times \pi \times 2 = 0.01 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.28^2 - 1.04^2) \times \pi / 4 \times 2 = 0.87 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $0.87 \times 0.05 = 0.04 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $\{ (0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.04 + (1.04^2 - 0.65^2) \times \pi / 4 \times 0.06 \} \times 2 = 0.08 \text{ m}^3$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.28^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.10 - 0.05) \times 2 = 0.08 \text{ m}^3$

表層(加熱) t=50mm $(1.28^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 2 = 1.87 \text{ m}^2$

単独対象

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 1.87 m^2 ※表層(常温)と同数量

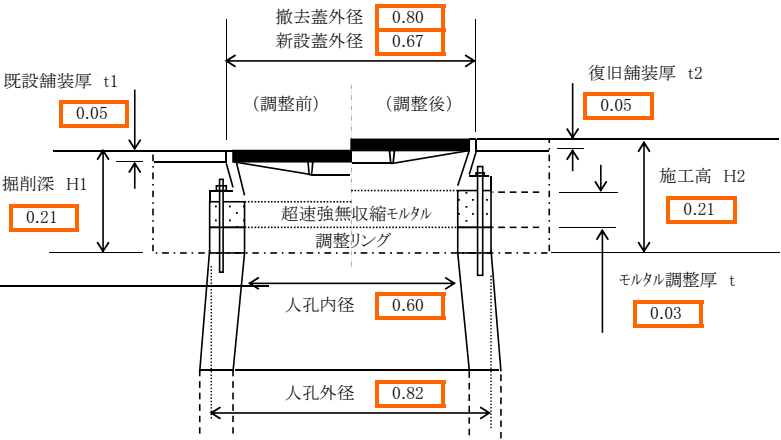
As殻運搬・処分 $1.87 \times 0.05 = 0.09 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

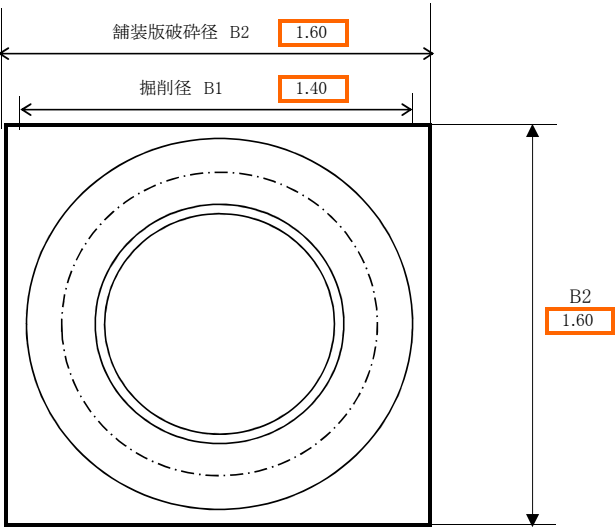
表層(常温) t=50mm 1.87 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + 上層路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(上層路盤層の上部)



標準平面図



補助対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠110mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠80mm]	0	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠110mm]	1	組
調整器具(コマ型調整器具等)	2	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	6	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	50	mm 0.9 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠80mm]	0	組
調整リング(1種) H=50	1	個
調整リング(1種) H=100	1	個
調整リング(1種) H=150	0	個
調整リング(1種) H=200	0	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.15	t

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	2 箇所
設置リング有無	2 箇所	0 箇所

土工

床堀 (人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.21 - 0.05) \times 2 = 0.32 \text{ m}^3$

埋戻し(RC-40) (人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.21 - 0.05) \times 2 = 0.32 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.32 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断 t=50mm $6.40 \times 2 = 12.80 \text{ m}$ 濁水収集運搬は1-①にて計上

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 12.80 = 0.01 \text{ m}^3$

舗装版破砕 (人力) $(1.60^2 - 0.80^2 \times \pi / 4) \times 2 = 4.12 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $4.12 \times 0.05 = 0.21 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.10 \times 2 = 0.05 \text{ m}^2$

舗装復旧工

不陸整正 舗装復旧工と同数量 4.42 m^2 (単費計上)

表層(加熱) t=50mm $(1.60^2 - 0.67^2 \times \pi / 4) \times 2 = 4.42 \text{ m}^2$

単独対象

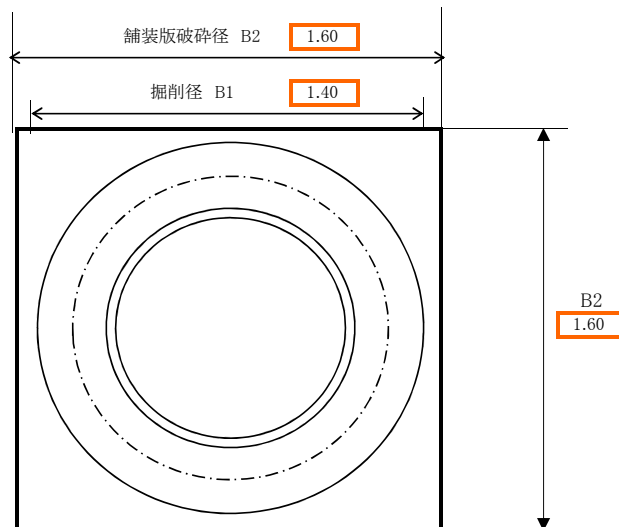
仮舗装撤去工

舗装版破砕 (人力) 4.42 m^2 ※表層(常温)と同数量

As殻運搬・処分 $4.42 \times 0.05 = 0.22 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

表層(常温) t=50mm 4.42 m^2 ※表層(加熱)と同数量



標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm (T-14) [受枠110mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm (T-14) [受枠80mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm (T-25) [受枠110mm]	0	組
調整器具 (コマ型調整器具等)	2	組
コンクリート用アングラグ M16 (3本 / 1箇所)	6	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高 ÷ 0.013m3/袋	80	mm
	1.5	袋

大堀	(人力)	$(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.16 - 0.05) \times 2 = 0.22 \text{ m}^3$
埋戻し(RC-40)	(人力)	$(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.16 - 0.05) \times 2 = 0.22 \text{ m}^3$

土砂等運搬 0.22 m³ ※床堀と同数量

舗装版切断 $t=50\text{mm}$ $6.40 \times 2 = 12.80 \text{ m}$ 濁水収集運搬は1-①にて計上

$$\text{舖裝濁水处理} \quad 0.023 \quad \times \quad 0.05 \quad \times \quad 12.80 \quad = \quad \mathbf{0.01} \quad \text{m}^3$$

$$\text{舖裝版破碎 (人力)} \quad (1.60^2 - 1.03^2 \times \pi / 4) \times 2 = 3.45 \text{ m}^2$$

$$\text{As殼運搬・処分} \quad 3.45 \times 0.05 = \mathbf{0.17} \text{ m}^3$$

$$\left\{ \left(0.82^2 - 0.60^2 \right) \times \pi / 4 \times 0.03 + \left(1.03^2 - 0.66^2 \right) \times \pi / 4 \times 0.06 \right\} \times 2 = 0.07 \text{ m}^3$$

不陸整正 舗装復旧工と同数量 **4.42** m² (単費計上)

$$\text{表層(加熱) } t=50\text{mm} \quad (1.60^2 - 0.67^2 \times \pi / 4) \times 2 = \mathbf{4.42} \text{ m}^2$$

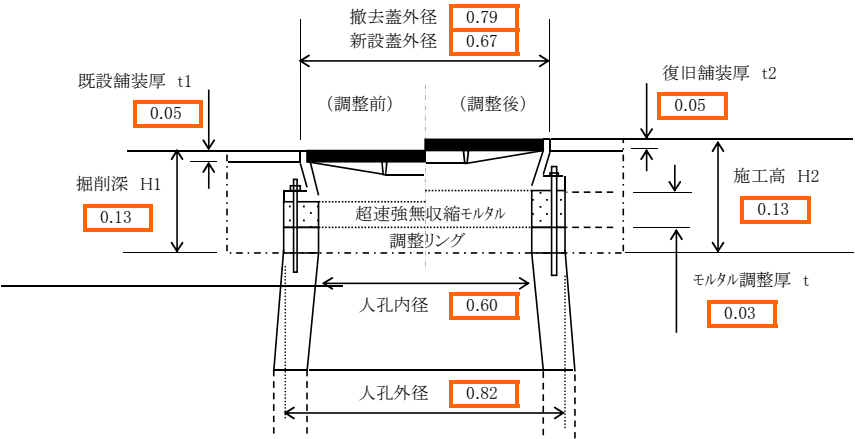
舗装版破碎 (人力) 4.42 m² ※表層(常温)と同数量

$$\text{As殼運搬・処分} \quad 4.42 \quad \times \quad 0.05 \quad = \quad \mathbf{0.22} \quad \text{m}^3$$

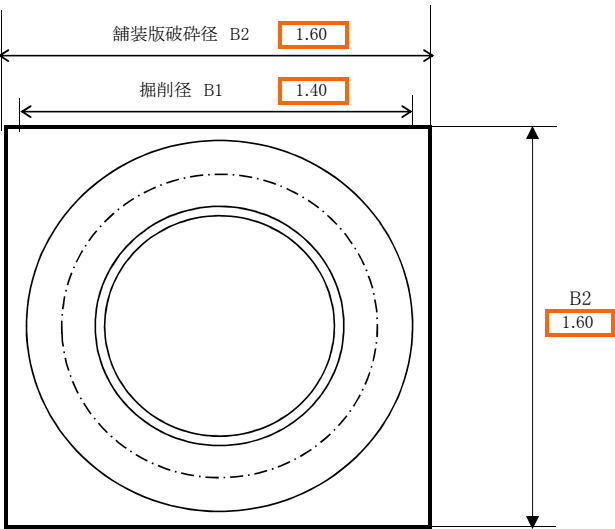
表層(常温) $t=50\text{mm}$ **4.42** m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + 上層路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(上層路盤層の上部)



標準平面図



補助対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠110mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠80mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠110mm]	0	組
調整器具(コマ型調整器具等)	2	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	6	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	65	mm 1.2 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠80mm]	0	組
調整リング(1種) H=50	0	個
調整リング(1種) H=100	0	個
調整リング(1種) H=150	0	個
調整リング(1種) H=200	0	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.15	t

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	2 箇所
設置リング有無	0 箇所	2 箇所

土工

床堀 (人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.13 - 0.05) \times 2 = 0.16 \text{ m}^3$

埋戻し(RC-40) (人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.13 - 0.05) \times 2 = 0.16 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.16 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断 t=50mm $3.60 + 3.20 = 6.80 \text{ m}$ 濁水収集運搬は1ー①にて計上

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 6.80 = 0.01 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.60^2 - 0.79^2 \times \pi / 4) \times 2 = 4.14 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $4.14 \times 0.05 = 0.21 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.02 \times 2 = 0.01 \text{ m}^2$

舗装復旧工

不陸整正 舗装復旧工と同数量 4.42 m^2 (単費計上)

表層(加熱) t=50mm $(1.60^2 - 0.67^2 \times \pi / 4) \times 2 = 4.42 \text{ m}^2$

単独対象

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 4.42 m^2 ※表層(常温)と同数量

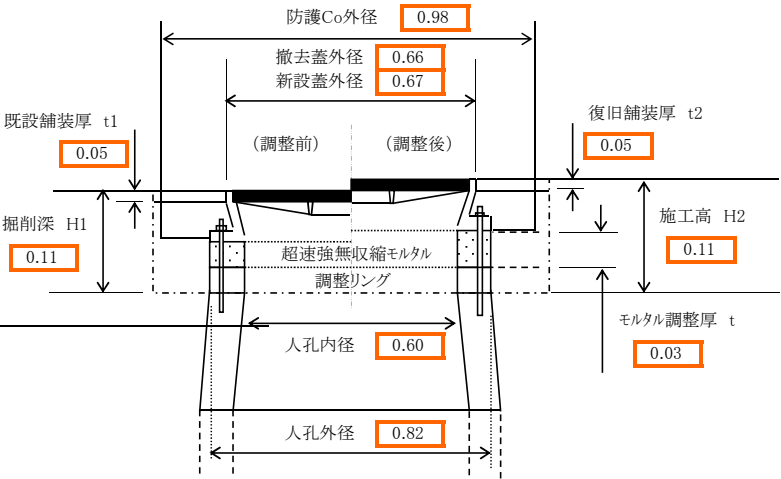
As殻運搬・処分 $4.42 \times 0.05 = 0.22 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

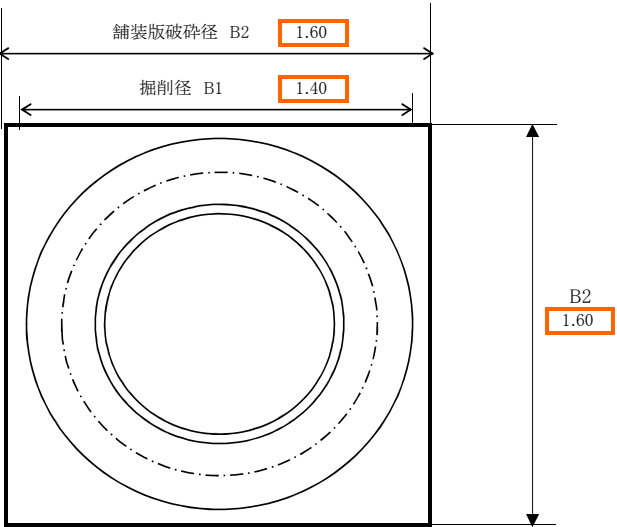
表層(常温) t=50mm 4.42 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + 上層路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(上層路盤層の上部)



標準平面図



補助対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠110mm]	0	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠80mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠110mm]	0	組
調整器具(コマ型調整器具等)	1	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	3	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	30	mm 0.6 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠80mm]	0	組
調整リング(1種) H=50	0	個
調整リング(1種) H=100	0	個
調整リング(1種) H=150	0	個
調整リング(1種) H=200	0	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.08	t

	有	無
撤去リング有無	1 箇所	0 箇所
設置リング有無	0 箇所	1 箇所

土工

床堀 (人力)	$(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.11 - 0.05) \times 1 = 0.06$	m ³
埋戻し(RC-40) (人力)	$(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.11 - 0.05) \times 1 = 0.06$	m ³

構造物撤去工

土砂等運搬 0.06 m³ ※床堀と同数量

舗装版切断 t=50mm 1.60 × 3 = 4.80 m 濁水収集運搬は1-①にて計上

舗装濁水処理 0.023 × 0.05 × 4.80 = 0.01 m³

舗装版破碎 (人力) $(1.60^2 - 0.98^2 \times \pi / 4) \times 1 = 1.81$ m²

As殻運搬・処分 1.81 × 0.05 = 0.09 m³

Co取壊し・殻運搬・処分 $\{ (0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.00 + (0.98^2 - 0.66^2) \times \pi / 4 \times 0.06 \} \times 1 = 0.02$ m³

舗装復旧工

不陸整正 舗装復旧工と同数量 2.21 m² (単費計上)

表層(加熱) t=50mm $(1.60^2 - 0.67^2 \times \pi / 4) \times 1 = 2.21$ m²

単独対象

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 2.21 m² ※表層(常温)と同数量

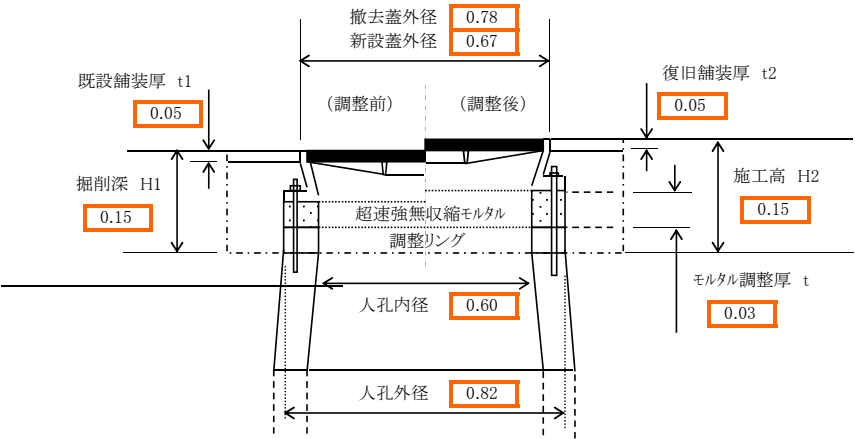
As殻運搬・処分 2.21 × 0.05 = 0.11 m³

舗装仮復旧工

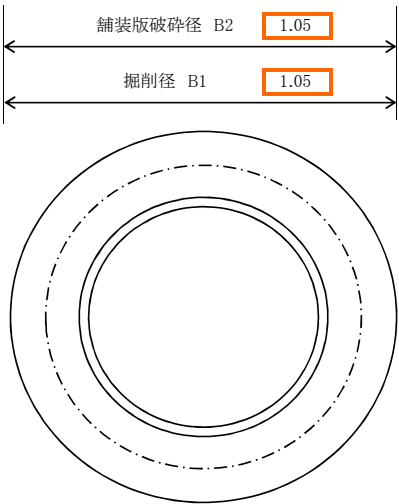
表層(常温) t=50mm 2.21 m² ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + モルタル路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(モルタル路盤層の上部)



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]	4	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]	3	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠110mm]	2	組
調整器具(コマ型調整器具等)	10	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	30	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	330	mm 6.2 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠80mm]	1	組
調整リング(1種) H=50	1	個
調整リング(1種) H=100	1	個
調整リング(1種) H=150	0	個
調整リング(1種) H=200	0	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.76	t

土工

床堀 (人力) $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.15 - 0.05) \times 10 = 0.34 \text{ m}^3$
土砂等運搬 0.34 m^3 ※床堀と同数量

構造物撤去工

舗装版切断(φ1050) t=50mm 10 箇所 濁水収集運搬は1-①にて計上
舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.05 \times \pi \times 10 = 0.04 \text{ m}^3$
舗装版破碎 (人力) $(1.05^2 - 0.78^2) \times \pi / 4 \times 10 = 3.88 \text{ m}^2$
As殻運搬・処分 $3.88 \times 0.05 = 0.19 \text{ m}^3$
Co取壊し・殻運搬・処分 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.02 \times 10 = 0.05 \text{ m}^2$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.15 - 0.05) \times 10 = 0.34 \text{ m}^3$
表層(加熱) t=50mm $(1.05^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 10 = 5.13 \text{ m}^2$

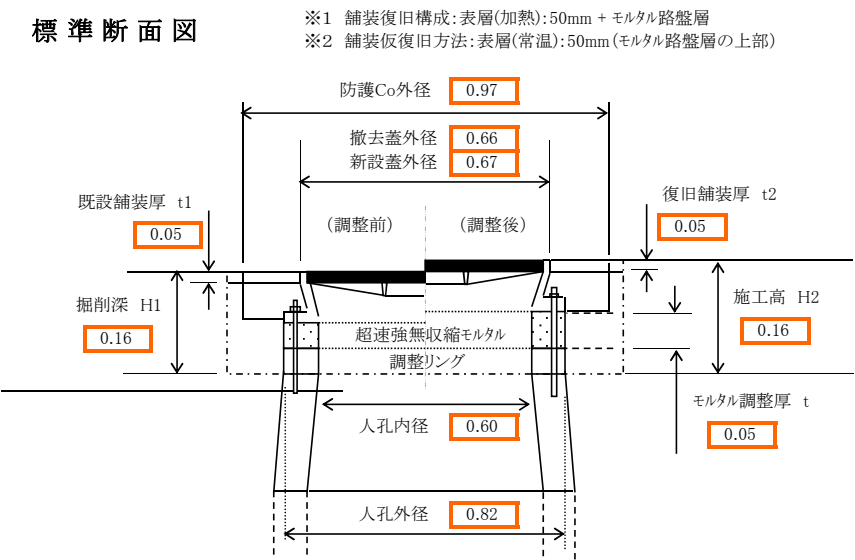
仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 5.13 m^2 ※表層(常温)と同数量
As殻運搬・処分 $5.13 \times 0.05 = 0.26 \text{ m}^3$

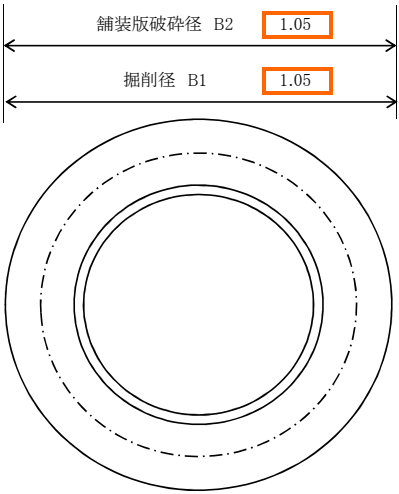
舗装仮復旧工

表層(常温) t=50mm 5.13 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

	有	無
撤去リング有無	0箇所	2箇所
設置リング有無	0箇所	2箇所

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]	2組	標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠80mm]	0個
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]	0組	調整リング(1種) H=50	0個
調整器具(コマ型調整器具等)	2組	調整リング(1種) H=100	0個
コンクリート用アンカ'ブラク' M16 (3本 / 1箇所)	6本	調整リング(1種) H=150	0個
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013㎡/袋	90mm	スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.15t
	1.7袋		

土工

床堀 (人力) $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.16 - 0.06) \times 2$
 $+ (1.05^2 - 0.97^2) \times \pi / 4 \times (0.06 - 0.05) \times 2 = 0.07 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.07 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断(φ1050) t=50mm 2箇所 濁水収集運搬は1-①にて計上

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.05 \times \pi \times 2 = 0.01 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.05^2 - 0.97^2) \times \pi / 4 \times 2 = 0.25 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $0.25 \times 0.05 = 0.01 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $\{ (0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.10 + (0.97^2 - 0.66^2) \times \pi / 4 \times 0.06 \} \times 2 = 0.10 \text{ m}^3$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.05^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.16 - 0.05) \times 2 = 0.07 \text{ m}^3$

表層(加熱) t=50mm $(1.05^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 2 = 1.03 \text{ m}^2$

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 1.03 m^2 ※表層(常温)と同数量

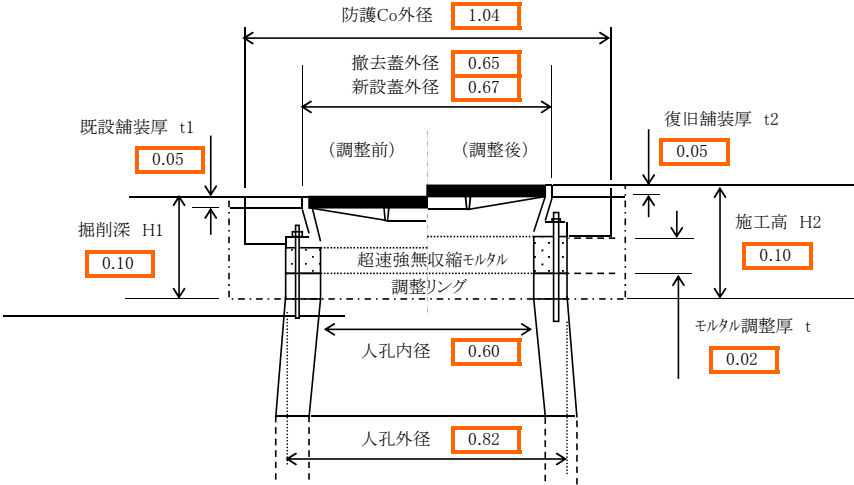
As殻運搬・処分 $1.03 \times 0.05 = 0.05 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

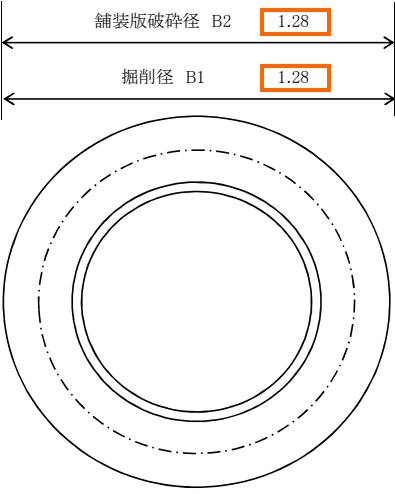
表層(常温) t=50mm 1.03 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成: 表層(加熱): 50mm + モルタル路盤層
※2 舗装仮復旧方法: 表層(常温): 50mm (モルタル路盤層の上部)



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

	有	無
撤去リング有無	0箇所	4箇所
設置リング有無	0箇所	4箇所

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠110mm]	0組	標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-25)[受枠80mm]	0個
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ600mm(T-14)[受枠80mm]	4組	調整リング(1種) H=50	0個
調整器具(コマ型調整器具等)	4組	調整リング(1種) H=100	0個
コンクリート用アンカ'ブラ' M16 (3本 / 1箇所)	12本	調整リング(1種) H=150	0個
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m³/袋	80mm 1.5袋	スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.30t

土工

床堀 (人力) $(1.28^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.10 - 0.05) \times 4$
 $+ (1.28^2 - 1.04^2) \times \pi / 4 \times (0.05 - 0.05) \times 4 = 0.15 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.15 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断(φ1280) t=50mm 4箇所 濁水収集運搬は1-①にて計上

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 1.28 \times \pi \times 4 = 0.02 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.28^2 - 1.04^2) \times \pi / 4 \times 4 = 1.75 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $1.75 \times 0.05 = 0.09 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $\{ (0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.05 + (1.04^2 - 0.65^2) \times \pi / 4 \times 0.05 \} \times 4 = 0.15 \text{ m}^3$

舗装復旧工

モルタル打設 路盤部 $(1.28^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.10 - 0.05) \times 4 = 0.15 \text{ m}^3$

表層(加熱) t=50mm $(1.28^2 - 0.67^2) \times \pi / 4 \times 4 = 3.74 \text{ m}^2$

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 3.74 m^2 ※表層(常温)と同数量

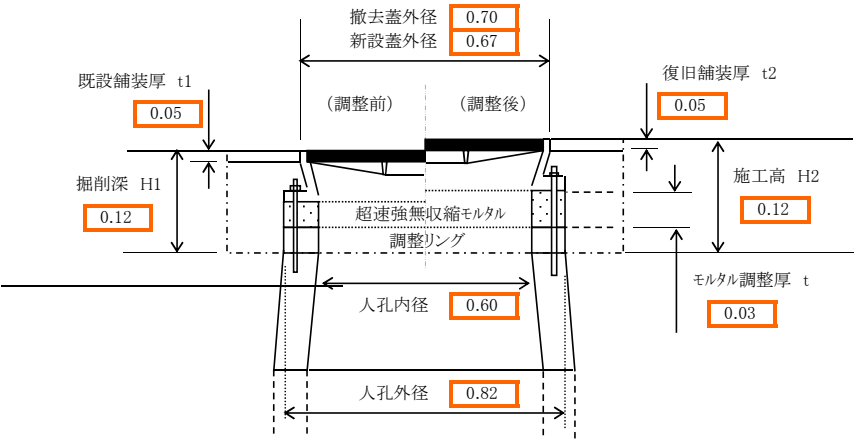
As殻運搬・処分 $3.74 \times 0.05 = 0.19 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

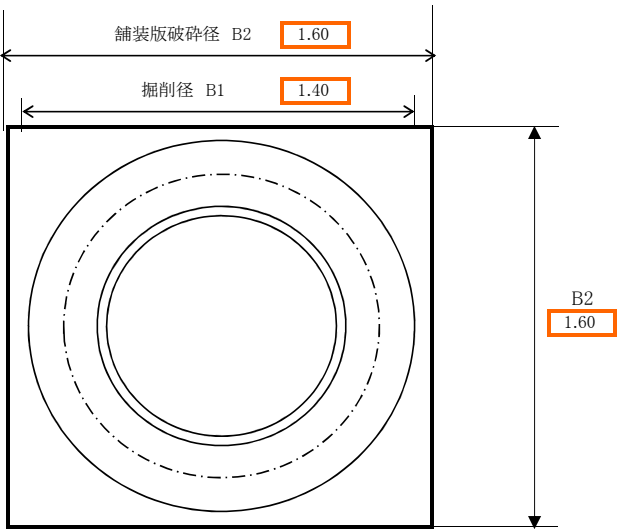
表層(常温) t=50mm 3.74 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + 上層路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(上層路盤層の上部)



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠110mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠80mm]	2	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠110mm]	0	組
調整器具(コマ型調整器具等)	3	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	9	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	75	mm 1.4 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠80mm]	0	組
調整リング(1種) H=50	0	個
調整リング(1種) H=100	0	個
調整リング(1種) H=150	0	個
調整リング(1種) H=200	0	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.23	t

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	3 箇所
設置リング有無	0 箇所	3 箇所

土工

床堀 (人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.12 - 0.05) \times 3 = 0.21 \text{ m}^3$

埋戻し(RC-40) (人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.12 - 0.05) \times 3 = 0.21 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.21 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断 t=50mm $6.40 \times 3 = 19.20 \text{ m}$ 濁水収集運搬は1-①にて計上

舗装濁水处理 $0.023 \times 0.05 \times 19.20 = 0.02 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.60^2 - 0.70^2 \times \pi / 4) \times 3 = 6.53 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $6.53 \times 0.05 = 0.33 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $(0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.04 \times 3 = 0.03 \text{ m}^2$

舗装復旧工

不陸整正 舗装復旧工と同数量 6.62 m^2

表層(加熱) t=50mm $(1.60^2 - 0.67^2 \times \pi / 4) \times 3 = 6.62 \text{ m}^2$

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 6.62 m^2 ※表層(常温)と同数量

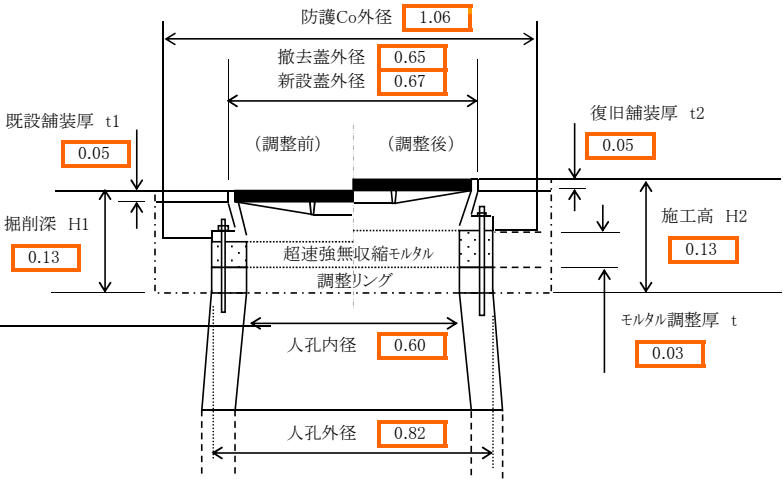
As殻運搬・処分 $6.62 \times 0.05 = 0.33 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

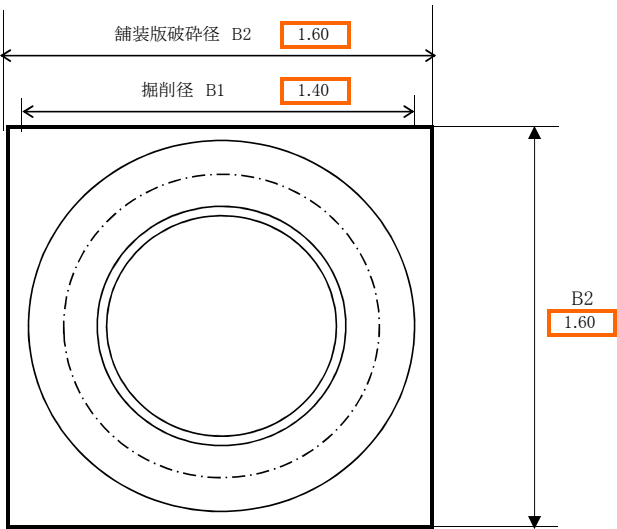
表層(常温) t=50mm 6.62 m^2 ※表層(加熱)と同数量

標準断面図

※1 舗装復旧構成:表層(加熱):50mm + 上層路盤層
※2 舗装仮復旧方法:表層(常温):50mm(上層路盤層の上部)



標準平面図



単独対象

人孔鉄蓋調整・取替工

材料

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠110mm]	1	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-14) [受枠80mm]	3	組
標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠110mm]	0	組
調整器具(コマ型調整器具等)	4	組
コンクリート用アンカプラグ M16 (3本 / 1箇所)	12	本
調整モルタル (人孔調整部のみ) 0.245㎡×調整高÷0.013m3/袋	100	mm 1.9 袋

標準型人孔鉄蓋(受枠付) 甲府市型 φ 600mm (T-25) [受枠80mm]	0	組
調整リング(1種) H=50	1	個
調整リング(1種) H=100	0	個
調整リング(1種) H=150	0	個
調整リング(1種) H=200	0	個
スクラップ(既設鉄蓋・受枠) 0.076t / 1組	0.30	t

	有	無
撤去リング有無	0 箇所	4 箇所
設置リング有無	1 箇所	3 箇所

土工

床堀 (人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.13 - 0.05) \times 4 = 0.32 \text{ m}^3$

埋戻し(RC-40) (人力) $(1.40^2 - 0.82^2) \times \pi / 4 \times (0.13 - 0.05) \times 4 = 0.32 \text{ m}^3$

構造物撤去工

土砂等運搬 0.32 m^3 ※床堀と同数量

舗装版切断 t=50mm $6.40 \times 4 = 25.60 \text{ m}$ 濁水収集運搬は1-①にて計上

舗装濁水処理 $0.023 \times 0.05 \times 25.60 = 0.03 \text{ m}^3$

舗装版破碎 (人力) $(1.60^2 - 1.06^2 \times \pi / 4) \times 4 = 6.71 \text{ m}^2$

As殻運搬・処分 $6.71 \times 0.05 = 0.34 \text{ m}^3$

Co取壊し・殻運搬・処分 $\{ (0.82^2 - 0.60^2) \times \pi / 4 \times 0.08 + (1.06^2 - 0.65^2) \times \pi / 4 \times 0.05 \} \times 4 = 0.19 \text{ m}^3$

舗装復旧工

不陸整正 舗装復旧工と同数量 8.83 m^2

表層(加熱) t=50mm $(1.60^2 - 0.67^2 \times \pi / 4) \times 4 = 8.83 \text{ m}^2$

仮舗装撤去工

舗装版破碎 (人力) 8.83 m^2 ※表層(常温)と同数量

As殻運搬・処分 $8.83 \times 0.05 = 0.44 \text{ m}^3$

舗装仮復旧工

表層(常温) t=50mm 8.83 m^2 ※表層(加熱)と同数量

数量計算書

[illegible]